

公 表 日

平成25年12月26日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成25年度球磨川水系空洞化対策外堤防点検業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 堂  菌  俊多 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成25年12月26日
契約業者名	(株)九州開発エンジニアリング
契約業者の住所	熊本県熊本市東区錦ヶ丘33-17
契 約 金 額	30,450,000円(税込み)
予 定 価 格	31,573,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	八代河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年12月27日
履行期間(至)	平成26年 3月28日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 平成25年度球磨川水系空洞化対策外堤防点検業務
2. 履行場所 八代河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：熊本県熊本市東区錦ヶ丘33番17号  
会社名：株式会社九州開発エンジニアリング  
電話：(096)367-2133
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、河川管理施設の経年劣化等（施設背面の空洞化や堤防天端直下、コンクリート構造物の劣化）の状態把握を行うものとし、各施設の健全度や対策工の検討を行うものである。併せて、堤防等の治水機能の確保に資することを目的として、堤防等の河川管理施設や河道の治水機能に影響を及ぼす異常・変状を調査する業務である。

2) 業務の内容

・現地調査	1式	・空洞化点検	1式
・空洞化対策検討	1式	・徒歩目視調査	1式
・護岸詳細設計	1式	・地質調査	1式
・4級基準点測量	1式(2点)	・現地測量	1式(0.003km <sup>2</sup> )
・中心線測量	1式(0.05km)	・縦断測量	1式(0.05km)
・横断測量	1式(0.05km)		

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の実施手順において業務理解度及び実施手順が優れており適切に記載されていること、及び特定テーマの「効率的な業務実施計画の立案について」に対する技術提案についての的確性や実現性が優れており、各検討項目における実施内容や、問題点・解決方法等の内容が的確に記載され、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 河川管理課長